

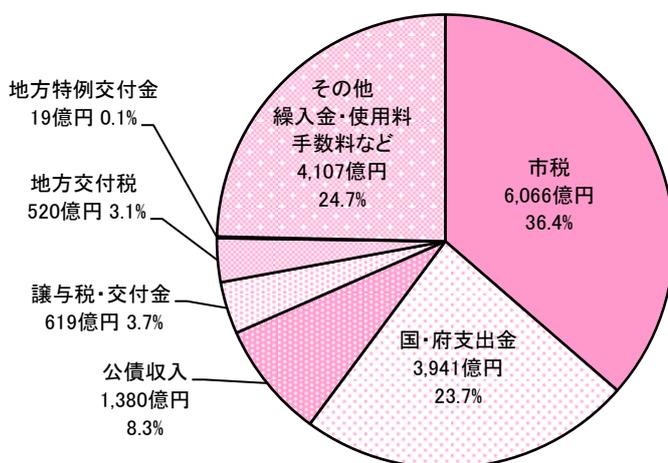
Ⅱ 大阪市財政の現状と課題

(1) 大阪市の予算(当初+7月補正※1)(平成24年度)

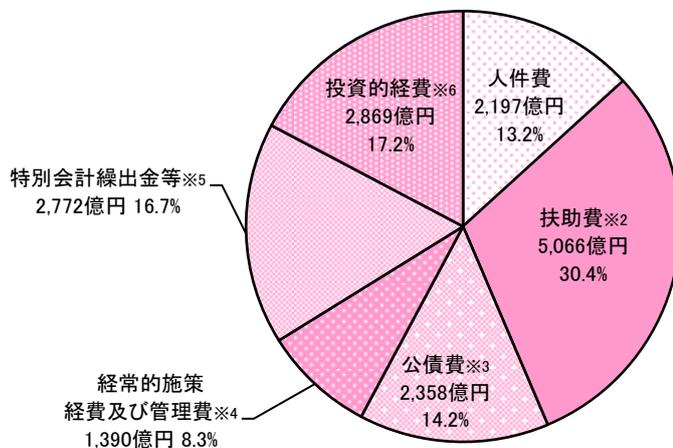
① 一般会計の予算(当初+7月補正)

- 大阪市の平成24年度一般会計予算(当初+7月補正)の歳出規模は、前年度比△3.2%、553億円減の1兆6,652億円となっています。
- 職員数の削減や給料月額のカット率拡大により人件費を削減するほか、施策・事業の見直しや補助金等の見直しなど「市政改革の取組み」を反映する一方、「現役世代への重点的な投資」として、乳幼児医療費助成制度の拡充や待機児童解消の取組み、中学校普通教室への空調機等の設置、中学校給食の実施等の教育環境の整備などを計上しています。

平成24年度 歳入総額 1兆6,652億円



平成24年度 歳出総額(性質別) 1兆6,652億円



- (※1) 予算(当初+7月補正)・・・平成24年度当初予算が暫定的な予算のため、通年予算として7月補正を含めている。
 (※2) 扶助費・・・生活保護費など、主に福祉・保健・医療にかかる経費 (※3) 公債費・・・市債の元金および利子支払額
 (※4) 経常的施策経費及び管理費・・・事務経費や市民利用施設の管理運営などにかかる経費
 (※5) 特別会計繰出金等・・・一般会計から特別会計等へ支出する経費
 (※6) 投資的経費・・・市民利用施設や学校・道路などの整備にかかる経費